

2017年国際部会を9月から開催

国際部会では、国際税務に関する知識レベルを向上させると共に、
 裁決や判例などの事例研究や、調査対応のノウハウ構築に向けた研修を行います。

内容

租税調査研究会(部会長＝小寺 壽成主任研究員)では、国際税務について専門的に研究していき「国際部会」を9月20日から開催します。国税庁は、国際課税への取組を重要な課題と位置づけ、『国際戦略トータルプラン』を公表し、情報収集の強化や富裕層管理PTなど専門体制の拡充等を通じ、積極的に調査を実施していく方針を明確にしています。国税庁の取組方針や考え方、最近の国際税務調査の動向について研究していきます。

部会長・講師



主任研究員・
税理士
小寺 壽成

国税庁相互協議室課長補佐、東京国税不服審判所国税審判官、税務大学校教授、米沢税務署長、大和税務署長など歴任。現在、東京地方税理士会税法研究所研究員(法人税法担当)、一般社団法人租税調査研究会主任研究員(国際税務担当)、公益財団法人新聞通信調査会監事。平成23年8月税理士登録。



主任研究員・
税理士
中山 正幸

国際課税分野で、金融機関が行う先端的な取引の調査を行う。東京国税局調査第一部主任国際税務専門官、同部主任国際情報審理官、税務大学校専門教育部教授(国際担当)、東京国税局調査第一部外国法人調査第一部門統括国税調査官、島原税務署長。平成27年退官。同年8月税理士登録。



主任研究員・
税理士
多田 恭章

国税庁国際業務課国際業務係長、東京国税局調査第一部特別国税調査官主査(移転価格調査)、東京国税局課税第二部法人課税課国際税務専門官、国税庁国際業務課情報交換2係主査。平成26年6月辞職。平成26年9月税理士登録。社会保険労務士。

勉強会実施予定

▼日程

・9月20日(水)

講師:中山主任研究員

テーマ:海外取引調査法～その位置づけから調査選定、調査での着目点まで～

・11月22日(水)

講師:多田主任研究員

ー以降日程未定ー

※テーマは随時お知らせします。

▼時間

全日程共通 16:00～18:00、

※懇親会 18:30～

(参加費:4千円)

▼会場

(株)レックスアドバイザーズ
(租税調査研究会事務局)10F
研修ルーム

会員について

▼租税調査研究会 会員

- ・全勉強会への参加
- ・研究員への相談サービス

勉強会実施風景



【ご興味のある方、詳細が気になる方は、お気軽に以下までご連絡ください】

TEL:03-3539-2929 FAX:03-5510-1132

※下記、記載がご面倒でしたらお名刺を貼り付けFAXいただけますと幸いです。

貴社名		(お役職) お問合せ者	
TEL		FAX	
住所			